

附報第

機密第一號

第二課長

昭和七年一月廿八日

昭和七年一月廿日

在スラバヤ

領事館事務代理 佐々成好



外務大臣 犬養毅 殿

林君

新聞ニ関スル調査報告ノ件

前館管内ニ於ケル新聞調査別紙ノ通り
報告スル査閲相成度ニ

0001

スラバヤ領事館管内新聞調査

(昭和六年十二月末現在)

概説

東部瓜哇州「ホルネオ」及「セレベス」(其他ノ東部諸島
ニハ殆ント新聞ノ発行セラル「モノナシ」ニ於テ発行
サル、新聞ハ蘭字、馬來字及漢字新聞ノ三種
テアル。蘭字新聞ハ蘭人ノ経営ニ係リ政治
外交、経済及社會問題ニ関スル記事ヲ網羅シ
殊ニ「スラバヤ」市ニ於テ発行サル「モノハ」廣ク
世界ノ電報通信ヲ集メ其論説ハ独リ蘭領
印度及本國ノ問題ノミナラス一般諸外國ノ問
題ニ就テモ論評ヲ試ミ就中「スラバヤ」

0002

ハンデルスブラット」ハ蘭領印度ニ在ル最有力
 新聞ノ一トシテ朝野一般ニ重要視サレテ
 居ル
 此般ハ滿洲事變ニ関シテハ大体沈黙ヲ守リ
 特ニ及日的乃至重要ナル評説ヲ掲ケタモノハ
 殆ントナイ
 馬米字新聞ハ主トシテ中国人ノ経営ニ係リ
 購読者モ多クハ当領生レノ中国人テ其記事
 評評ニ中国ヲ中心トシテ対日態度ハ漢字
 新聞ト全ク同様デアリ 土人ノ経営スル馬
 米字新聞ハ極メテ少ク且其記事等モ主ト
 シテ回教及土人社会ヲ中心トスルモノテ特ニ重要
 視スルモノハナイ

0003

漢字新聞ハ其経営者モ読者モ全部中国
 人デアリ 恒テ其記事論説ハ中国ヲ中心トシ
 テ居ルガ官憲ノ取締嚴重ナル者滿洲事變
 ニ関シテハ大号活字ヲ以テ電報通信ヲ滿
 載シ又隨時号外ヲ発行シテ外特ニ
 及日的及日貨抵制ニ関スル評説ヲ掲ケタ
 モノハ全クナカッタ 高橋米國民党支部ト稱
 サレ「スラバヤ」地方ニ在ル中国人ノ運動ノ指導者
 横岡デアツタ「西濱新報」カ昭和五年五月
 席刊以來過激ナ記事ヲ掲クモノハナク
 ナツタ。

東部瓜哇ノ部

0004

Nieuwe Soerabaya Courant	Soerabaiisch Handelsblad	A van der Schouw	一八三五年創刊 蘭語夕刊。「スラバ」最
De Indische Courant	社説 W. Beelonge	主筆 同上	一九二二年創刊、蘭語夕刊 発行部数六千。元來 企業従業員及労働者 階級ノ核國新聞ヲ從 來多ク過激ヲ論鋒ヲ アル。
			古ノ新聞デアルが財政上ノ 關係デ一九三〇年以來「スラバ ヤス、ハニデルスブラ」紙ノ管 理下トナツタ。記事穩健 テ家庭新聞トシテ特色ガ アル。

0007

De Indische Courant	社説 W. Beelonge	主筆 同上	一九二二年創刊、蘭語夕刊 発行部数六千。元來 企業従業員及労働者 階級ノ核國新聞ヲ從 來多ク過激ヲ論鋒ヲ アル。
Simjit Po	國民黨系	中国人	振フコトガアツタが最近緩和 サレタ。対日態度ハ普通デアル。 一九二四年創刊。馬來字 夕刊。当地ニ於テハ馬來字 新聞中ノ最有力ナルモノ。 対日論調ハ余リ良好デハナイ
Pewarta Soerabaya	國民黨系	中国人	馬來字 夕刊
Soerava Publiek		中国人	馬來字 夕刊

0008

Minahalae Pepitahoe			馬來字 日刊
	(三) ボルネオ島		
	(1) バンジャルマンシ市	(昭和五年十月現在人口 六万四千二百三十三人)	
Borneo Post	W. Smith	同上	一九二五年創刊 蘭字 週二回発行
Bintang Borneo	Lim Lock Ee	同上	馬來字 日刊
	(2) サマリタ市	(昭和五年十月現在人口 一万一千五十人)	
Benhalare Borneo	A. Ajil A. Haudihen		馬來字 一月二回発行

(以上)

0011

情報部

第二課長

別紙送付

昭和七年四月廿五日接受

CII

梅屋公第二号

昭和七年一月四日

在ブラダビエスチエンスク

領事館事務代理間廷秀文

外務大臣大養毅殿

新聞調査書送付ノ件

昭和六年十二月末現在ニ於ケル當館管轄區域内標記調査書別添茲ニ送付ス御査閲相成度

村井君

0012

在アムステルダム日本領事館
管轄区域内

新聞調査書

昭和六年十二月末現在

名線	主義系統	持主	主筆者	所在地	備考
アムステルダム アラウダ	共産主義	アラウダ 執行委員 全職業同盟 支部 全露共産 党支部	ヘーザ ロロ	アムステルダム スミット街 スカヤ街二五	日刊 発行部数約 二万
ザハカルスキ ラホーケー	全 右	アムステルダム 市 全職業同盟 支部 全共産党 支部	エス エム リ	アムステルダム フルクワ街 二二	日刊 発行部数約 一万五千

0013

アムステルダム
アラウダ

全
右

アムステルダム
市
執行委員
全職業同盟
支部
全共産党
支部

ヘーザ
ロロ

アムステルダム
スミット街
スカヤ街一九

日刊
発行部数約
一万

0014

再見
目 3-1
(分類 門 3 類 5 目 3-1)

情報部
第一課長
五
昭 和 七 年 一 月 四 日
在 農 安
分館事務取扱 水野長作

外務大臣 犬養毅 殿

新聞及通信ニ関スル調査報告ノ件

當館管内ニ於テハ現在新聞及雜誌ノ發刊セズルモノ
ク何トモ他地方ニ於テハ發刊新聞ノ取次販賣ヲ兼テ通
信ニ從事スル者ノミナリ各新聞分社ノ主管者氏名

0016

再見
目 3-1

情報部
第一課長
機密第二號
昭和七年一月四日
在 埤 春
分館主任 毛 利 此
吉
外務大臣 犬 養 毅 殿

新聞及通信員其他ニ關スル調査報告ノ件

當管内ニハ新聞ノ發刊セラル、モノナク大阪毎日新聞、大阪朝日新
聞、北鮮日報、北鮮日日新聞、開島新報（以上邦文）及民聲報（漢
文）ノ取次販賣ヲ爲ス傍ラ通信ヲナスノミ
右報告ス

在開島日本總領事館埤春分館



0015

新聞名	盛京時報	滿洲報	大北新報	泰東文報	中央日報	吉長日報
經理	劉朝棟	全	全	劉廷壽	彭子玉	縣政府
部費	三五	二五	五	三〇	四〇	七〇
發行場所	奉天	大連	哈爾濱	長春	南京	吉林
經營者日支	日	日	日	日	支	支
一月購費料	二九〇	二三〇	一八〇	二三〇	三〇〇	一二〇

0018

及取費部數等別表、通ニ付御査閱ノ上可然御
 取計相成度此段報告申進ス
 追テ當地發刊ノ農安縣政公報ハ昨年十月十日附
 普通公第一二一號抵信報告ノ通ニ發刊ニ付為念
 添申ス

0017

再四

情報部 第一課長

機密公信第三號

昭和七年一月六日

外務大臣 犬養 毅 殿

新聞通信ニ關スル調査報告方ノ件

當館管内ニ於ケル昭和六年末現在新聞及通信状況調査別紙ノ通り提出ス

在百草溝
分館主任 堀 内 孝

別紙添付

昭和七年一月廿四日接受

0020

情報部 第一課長

機密公第四號

昭和七年一月六日

在赤峰

領事館事務代理 年田 哲

外務大臣 犬養毅 殿

管内新聞調査ニ關スル件

昭和六年度末現在當館管内新聞雜誌等ノ定期刊行物ナシ

右報告ス

在赤峰日本領事館

0019

新聞及通信ニ關スル調査

(在百草溝分館
昭和六年末現在)

氏名	所屬社名	摘要
金河清 (朝鮮人)	在龍井村 間島新報社	本籍 咸鏡北道慶興郡新安阿面 峴洞 現住所 汪清縣百草溝商埠地 百草溝朝鮮人民會長、百草溝普通學校學務委員、百草溝商務會顧問等ノ現職ノ傍ラ通信スルモノトス 在住鮮人中ノ有力者ナリ
崔秉彜 (朝鮮人)	在龍井村 間島日報社	本籍 咸鏡北道鐵城郡西上面西峴洞 現住所 汪清縣百草溝商埠地

在間島日本總領事館百草溝分館

0021

鄧海臣 (中國人)	在龍井村 民聲報社	本籍 吉林省延吉縣龍井村 現住所 汪清縣百草溝市街 從來ノ民聲報分社ヲ昭和三年十二月民聲報社汪清支局ト改稱スルト同時ニ鮮人通信員タリシヲ廢シ中國人トシタリ 本名ハ無職ノ者ナルモ其ノ言動不穩ヲ認メス
--------------	--------------	---

(備考) 間島新報(邦文) 間島日報(諺文) ハ日本新聞ニシテ民聲報(漢文諺文混用)ハ中國側ノ發行ナルカ以上

在間島日本總領事館百草溝分館

0022

Handwritten notes: 海軍, 100, M

機密公第一四號

昭和七年一月七日

在鄭家屯

領事 大和久義

郎

外務大臣 犬養 毅 殿

新聞及通信ニ關シ報告ノ件

昭和六年末現在管内新聞及通信ニ關スル調査報告書二通別添ノ通り
提出ス可然御取計相成度シ

在鄭家屯日本領事館

0024

情報部

第一課長

昭和七年一月十四日接受
別紙添付

D 1451

三新聞ハ何レモ當地方ニ於ケル讀者極メテ少數ナリ
支社又ハ支局ト稱スルモ通信員ヲ置クノミニテ而モ
之レニ對スル何等定額ノ手當又ハ費用ヲ支出シ居ラ
サルタメ通信熱心ナラス

在間島日本總領事館百草溝分館

0023

20
27



情報部

第一課長

機密公信第七號

附屬添付

昭和七年一月七日

在 頭道海
分館主任外務書記生 松原久

外務大臣 犬養 毅 殿

新聞及通信ニ關シ調査報告ノ件
本件ニ關シ別添ノ通報告申進ス



昭和七年壹月拾八日

B1

0026

新聞通信等ニ關スル調査
當館管内ニハ目下通信社、新聞社、雜誌社等皆無ニシテ鄭家屯、通
遼、洮南等ノ主要各地ニハ大連、奉天、天津等ニ於テ發行セラルル
各漢字新聞ノ通信員駐在シ取次販賣ノ傍ラ通信ニ從事シ居ルニ過ギ
ズ

在鄭家屯日本領事館

0025

頭道海分館管内ニハ新聞社及雜誌社等ノ設ナク僅ニ左記通信員アリテ内地朝鮮及龍井村ニ在ル新聞社ニ資料ヲ供給シツ、アリ

記

間島新報社 (邦文)	地方開發産業 文化宣傳	川原佐之吉 (日)	通信員	支局長 志堅 (鮮人)	筆備	考
民聲報	排日排外主義	韓志堅 (鮮人)	支局長	韓志堅ハ大正五年三月局子 街道立師範學校卒業昭和三年 年六月十三日民聲報記者兼 支局長ニ就任ス	川原ハ明治四十四年渡間目 下道海向埠地ニ居住シ 貨商ヲ營ミ勞ラ新聞取次販 賣兼通信員トシテ昭和三年 十二月一日就任以來今日ニ 及フ	

0027

東亞日報 (鮮文)	民族主義	支局長 全鳳 (鮮)	支局長	許相弁 (鮮)	許相弁ハ大正十年渡間目來 延吉縣三道海ニ居住シ同地 邱山學校三十七日同縣守和 四年三月二十七日同縣守和 鄉副鄉長ニ就任シタル處翌 年三月三十一日同島日報 支局長ニ就任ス	全鳳弁ハ大正十三年三月 鮮威北吉州公立普通學校卒 業昭和三十二年一月間來 龍井村東和堂ニ於テ警備 從事中ノ處客年四月三十日 從職目下頭道海ニ居住シ 解職目下頭道海ニ居住シ 年十二月三日就任シタリ
間島日報 (鮮文)	地方開發對鮮 産業文化宣傳	支局長 許相弁 (鮮)	支局長	許相弁 (鮮)	許相弁ハ大正十年渡間目來 延吉縣三道海ニ居住シ同地 邱山學校三十七日同縣守和 四年三月二十七日同縣守和 鄉副鄉長ニ就任シタル處翌 年三月三十一日同島日報 支局長ニ就任ス	全鳳弁ハ大正十三年三月 鮮威北吉州公立普通學校卒 業昭和三十二年一月間來 龍井村東和堂ニ於テ警備 從事中ノ處客年四月三十日 從職目下頭道海ニ居住シ 解職目下頭道海ニ居住シ 年十二月三日就任シタリ

0028

後
村井君

米局

情報部
機密公第六號

昭和七年一月八日

第三課長

在オデツサ

領事 田中文



外務大臣 犬養毅 殿

管内新聞調査送付ノ件

本件ニ關シ本年一月一日現在當館管内新聞調査別紙ノ通送付申進ス

0030

昭和七年三月廿八日接受

大阪朝日新聞
京城日報

通信員
内田長次郎
(日)

内田ハ大正十一年渡間後歸
道海商埠ニ居住シ金貸業
ノ旁ラ新聞取次販賣通信員
トシテ昭和三年四月就任以
來今日ニ及フ

0029

管内新聞調査（昭和七年一月一日現在）
在オデッサ帝國領事館

一 概 説

當館管内ノ内「ウクライナ」及「クリミヤ」ニ於テ發行セラル、新聞ハ悉ク政府、官廳、職業組合及其他機關ノ機關紙キレテ其主義ハ一律ニ共產主義ナリテアル。記載記事ハ總テ政治及經濟關係ノモノキレテ主トシテ宣傳ノ目的ヲ有シ社説、記事及其見出等ハ「モスクワ」中央新聞ノ例ニ倣ヒ之ヲ地方的ニ論説スルヲ常トスル。
對本邦ノ關係ニ於テモ中央黨部ノ統制ニ全然追從シテ獨自ノ取扱ヲナ

在オデッサ日本領事館

0031

スコト殆ト無ク娛樂或ハ三面記事ハ掲載シナイ。
現在「ウクライナ」ニ於ケル各種新聞數ハ「ウクライナ」郵電部聯絡管理局ノ統計ニ依レハ總計三三七種キレテ内日刊新聞ハ四八種テナリテアル。其内譯左ノ如シ。

種別	總數	日刊	週二回以上	其他
ウクライナ語	二八二	三五	二一一	三六
露西亞語	一八	一一	六	一
猶太語	九	一	七	一
モルダビヤ語	五	一	四	〇
波蘭語	五	〇	三	二

在オデッサ日本領事館

0032

名	稱	主義系統	持主	主筆、記者	備考
チヨルノモルスカ コムナ	共産主義	共産黨オデ ツサ市委員 會、市ソウ エト及市職 業組合評議 會機關紙	共産黨オデ カブツアン	日刊、ウク ライナ 語週刊附録 「シク ワル」ヲ發行 發行部數約 五萬部	
モロダグワ ルジヤ	同	右	ウクライナ 青年共産黨 オデツサ委 員會機關紙	主筆 ストロエフ	週四回、ウ クライ ナ語 發行部數 壹萬五千
オデツスキ アルバイテ ル	同	右			週三回、ユ ダヤ語 發行部數 壹萬部

在オデツサ日本領事館

0034

獨逸語 四〇四〇
其他 四〇四〇

近時新聞用紙不足ノ爲紙面ヲ縮少シ休刊又ハ發賣制限ヲナシ例ヘハ
「オデツサ」市日刊新聞「チヨルノモルスカ、コムナ」ハ個人賣ヲ
極度ニ制限シ又「キエフ」市發行「プロレタルスカ、ブラウダ」ハ
客年十二月中休刊セルカ如キ其一例ナリ

各種工場及團體機關ノ發行スル工場新聞及壁新聞ハ益々増加シツ、
アリ現在「ウクライナ」ニ於テ定期的ニ發行セラル、此種新聞ハ百
餘種ニ上ルツテ居ル。

ニ 主要都市ノ新聞

在オデツサ日本領事館

0033

コムソモレツウクライヌイ	ハリキフスキイプロレタル	ロビトニチャ、ガゼタ、プロレタル
同	同	同
右	右	右
紙委員青ウ合ハ行會コ共機 員年クク市委産 會共共ク市職業 機産産ク市員及 關黨黨ナナ組及 關	紙委員青ウ合ハ行會コ共機 員年クク市委産 會共共ク市員及 關黨黨ナナ組及 關	紙委員青ウ合ハ行會コ共機 員年クク市委産 會共共ク市員及 關黨黨ナナ組及 關
主筆イサエフ	主筆ブルイ	主筆コロス
一九二五年創刊 日刊ウクライナ語	日刊ウクライナ語 發行部數六萬部	一九二七年創刊 日刊ウクライナ語 及露西亞語兩種發行

在オデッサ日本領事館

0036

コムニスト	同	同	同
右	右	右	右
紙委員青ウ合ハ行會コ共機 員年クク市委産 會共共ク市員及 關黨黨ナナ組及 關	紙委員青ウ合ハ行會コ共機 員年クク市委産 會共共ク市員及 關黨黨ナナ組及 關	紙委員青ウ合ハ行會コ共機 員年クク市委産 會共共ク市員及 關黨黨ナナ組及 關	紙委員青ウ合ハ行會コ共機 員年クク市委産 會共共ク市員及 關黨黨ナナ組及 關
主筆イサエフ	主筆ブルイ	主筆コロス	主筆コロス
一九一九年創刊 日刊ウクライナ語、發行部數十八萬五千部	一九一九年創刊 日刊ウクライナ語、發行部數十八萬五千部	一九一九年創刊 日刊ウクライナ語、發行部數十八萬五千部	一九一九年創刊 日刊ウクライナ語、發行部數十八萬五千部

在オデッサ日本領事館

0035

(一) 「ハリコフ」市 (ウクライナ共和國首府)
 (一九三一年十月現在人口五拾參萬六千人)
 「ハリコフ」市發行新聞總數ハ三六種ニシテ内「ウクライナ」語紙
 二三種、露西亞語紙三種、猶太語紙五種及其他五種ナリ右ノ内日刊
 新聞ハ一一種ニシテ主要ナルモノ左ノ如シ

		(四) 「ドネプロベトロフスク」市 (一九三一年十月現在人口參拾貳萬貳千人)	
都市名	新聞名	備考	
ルガンスタ市	ルガンスタ、ブラウダ	日刊、ウクライナ語	
			ソリヤ
			共産主義 市委員會及 職業組合評 議會機關紙
			主筆 ウイシネウ
			日刊、從來露語ニ テ發行セラレ居タ ルカ昨春ヨリ一ウ クレイナ語ニ變 レリ、發行部數六 萬五千部
			ビリシヨウイツカ ズミナ 同 右
			イ ツ キ イ
			日刊ウクライナ語
(五) 其他都市			

在オデッサ日本領事館

0038

		(三) 「キエフ」市 (一九三一年十月現在人口六拾五萬五千人)	
都市名	新聞名	備考	
クラスナヤ、アルミヤ			同
			右 ウクライナ 軍管區委員 會機關紙
			軍事新聞、月十五 回、露語
			プロレタルスカ、 ブラウダ 共産主義 共産黨キエ フ委員會、 市委員會及 市職業組合 評議會機關 紙
			主筆 ザトウチニ
			日刊、ウクライナ 語、發行部數六萬 部
			モロドウイ、 プロレタル 同
			右 青年共産黨 キエフ市委 員會機關紙
			主筆 コウトウン
			月十五回、 ウクライナ語
			備考 露字新聞「キエフスキイ、プロレタリ」(日刊、發行部 數三萬部)ハ昨年春廢刊セララル

在オデッサ日本領事館

0037

「クリミヤ」ニ於ケル代表的新聞ハ左ノ一種トス		
都市名	新聞名	備考
シムフエロポリ市	クラスヌイ、クリム	日刊、露語
(以上)		

0040

在オデッサ日本領事館

(六) 「クリミヤ」自治共和国 マリウポリ市 クリウオイログ市 ニコラエフ市 ヘルソン市 チラスポリ市		
プリアゾフスキイ、 プロレタリ ポリセウイトスカヤ ベレワルカ	チエルウオンヌイ ギルヌイク シリヤフ、インドス トリアリザチヤ ナドドニブリヤンスカ ブラウダ モルドワ、ソチアリスト	日刊、露語 日刊、露語 日刊、ウクライナ語 日刊、ウクライナ語 日刊、ウクライナ語 日刊、ウクライナ語 月十五回、モルダビヤ語

0039

在オデッサ日本領事館

情報部

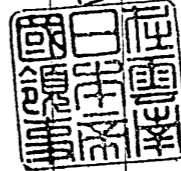
第一課長

機密公第九號

昭和七年一月八日

在河口

雲南領事館事務代理橋本大吉



外務大臣犬養毅殿

新聞紙ニ関スル調査報告ノ件

客年十二月末現在當館管内新聞紙ニ関スル調査報告書ニ通別添ノ通及提出タルニ付御査閲相成度此般申進ス

昭和七年一月廿八日發

別紙添附

0041

新聞紙ニ関スル調査報告書(昭和六年五月末調査)

在雲南日本領事館

一 概説

當館管内ニ於テハ今日迄政字新聞ハ勿論邦字新聞共ニ未タ發刊セラレタルヲ見ス僅ニ左掲日刊漢字新聞ノ省域内ニ於テ刊行セラレラ見ルノミ

元來雲南地方ハ僻遠ノ山地ニシテ現今尚多種ノ古代蛮族遺俗シ人文未開ノ所多ク一般文化民智ノ程度共ニ低キカ為新聞紙ノ發達遲ハトシテ振ハス而モ右漢字新聞社ハ何レモ資力乏シキカ為自ラ印刷發刊ヲ行ヒ得ルモノトシテ是レ無ク各社

0042

一様ニ記事ノ印刷ヲ雲南印刷局ニ依頼シ居レル事實
 状ニ在リ各社ハ毎月雲南省政府及官廳側乃至
 党部側等ヨリ多少ノ補助ヲ受ケテ漸ク經營維持
 シ居レルモ自ラ特派員ヲ他省ハ派遣シ居レルモ固
 ヲリ皆無ナリ從ツテ二三ノ省政府機關紙ノ無線電
 報欄ヲ除ク其他記事ハ多ク他地方新聞記事ノ
 轉載乃至外國新聞記事ノ訳載ニ過キザルカ故ニ
 報導迅速ナラス加フルニ新聞記者ノ教育程度低
 キカ爲此簡等諸新聞ハ一般ニ今日尚極メテ幼稚
 低級ナル域ヲ脱セズ
 當地方ハ通信社ト稱スルモノナシ唯日報ハ公會

0043

及昆明社ナルモノアリテ時ニ騰寫版刷ノ通信記事ヲ
 各社ニ供給スルコトアル外雲南無線電信局カ中央
 ヲリノ各種情報ヲ二三ノ雲南省政府機關紙ニ提
 供シ居レルト雲南府ニ在ル佛國無線電信局カ
 佛領印度支那ヨリノ情報ヲ隨時今地在留同國
 人間ニ配達シ居レリ

二日刊漢字新聞

名 稱	主義系統	經營者	主 筆	創刊年月	發行部數
民國日報	黨部機關紙 排日系	省黨部	段維龍	民國 十九年四月	九〇〇
新高報	商務總會機關 紙穩健	總商會	王濤声	十九年七月	一〇〇〇
社會新報	國民黨者政府 系	龍子敏	龍子敏	十九年二月	五〇〇

0044

情報部

第一課長

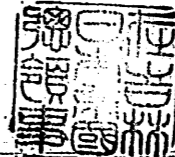
昭和七年一月廿日接受

機密公第一三號

別紙添附

昭和七年一月八日

在吉林 總領事 石射猪太郎



外務大臣 犬養 毅 殿

新聞及通信ニ關スル年報提出ノ件

昭和六年十二月末現在ニ於ケル當館管内ノ新聞及通信ニ關スル調査
別紙ノ進ナルニ付御査閱相仰度シ

本信寫送附先

在華公使

奉天 哈爾濱 間島各總領事

長春領事

再
地
志
用
事

在吉林日本總領事館

0047

概況

新聞及通信ニ關スル調査 昭和六年十二月末現在

昭和六年十二月末現在ニ於ケル當館管内ノ新聞紙等定期刊行物ハ漢
字紙二(邦人經營東省日報、支那人經營吉林日報)邦字紙二(邦人
經營松江新聞、吉林時報)及ヒ吉林省政府ノ官報タル吉林省長官公
署公報以下各官廳ニ於テ發行スル公報ノ類六種アリ
右ノ内吉林日報ニ關シテハ新政府成立後從前ノ省政府機關紙吉長日
報カ廢刊トナリタル結果之ニ代リ純然タル新政府機關紙トシテ十二
月十日ヨリ發行セラレ其ノ發行部數目下ノ處千二百部ナリ之ト對立
的位置ニ在ル邦人經營東省日報ハ昭和二年以來滿鐵ノ補助ヲ受ケ說
意擴張ニ努メ今回ノ事變後ニ於テハ一段ノ進展ヲ見タルカ其ノ發行
部數未ダ一千部ニ達セサル狀態ナリ
尙支那官廳ノ公報類ハ長官公署公報ヲ除キテハ今回ノ事變動發後全
部休刊シ居レリ

在吉林日本總領事館

0048

甲 漢字新聞及公報

(イ)新聞

東省日報	一名 時事ニ對シ公正ナル説明ヲナス找對滿政策ノ援後ニ努ム政黨ニ關係ナシ	持主義ハ社長 持主兼社長 三橋政明 東京外語出身 現在吉林省長 官公署ノ政治顧問ニ應聘	主筆又ハ記者 劉雲峰 北平協和 醫學夜卒	備考 大正十一年七月創刊 日刊六頁 發行部數約八百 發行所吉林省城商埠地 大正十四年三月迄 外務省ヨリ補助金 ノ交附アリシモ其 後廢止セラレ昭和 二年十二月以來滿 鐵ヨリ月額三百圓
------	--	--	-------------------------------	--

在吉林日本總領事館

0049

吉林日報	吉林省政 附ノ機關 紙トシテ 新設擁護 ニ努ム	責任者 吉林省政府教 育廳長 榮孟枚 全民政廳長 王揚	營業部長 胡綿書 編輯部長 于膺 (民政廳秘書) 經理部長 梅文胎 (軍政廳副官)	ノ補助ヲ受ケ居レ リ 民國二十年十二月 十日創刊 日刊八頁 發行部數一千二百 發行所吉林省城二 道碼頭 吉林省長官公署ヨ リ設立費トシテ吉 大洋六千元月額ノ 經費トシテ全二千 元ノ給與ヲ受クト 云フ
------	-------------------------------------	--	--	--

在吉林日本總領事館

0050

實業公報	教育公報	建設月刊	
永吉嶽實業局ノ機 關紙ニシテ嶽下實 業界ニ關係アル法	訓示告示及統計等 フ掲載ス	建設廳所管事務ニ 關スル諸法規指令 訓示告示及統計等 フ掲載ス	關スル諸法規指令 訓示告示等ヲ掲載 ス
現永吉嶽實業局長	現教育廳第四科長	現建設廳第四科長	現實業廳第四科長
日創刊 週刊四六版型折疊一葉	民國十九年六月二十九 事變後休刊	民國八年創刊 週刊菊版約四十頁 發行部數二百五十 事變後休刊	民國十九年九月一日發 行 月刊菊版約六十頁 發行部數二百 事變後休刊

0052

實業月刊	民政月刊	吉林省長官公署公報	(四)公報
實業廳所管事務ニ	關スル諸法規指令 訓示告示等ヲ掲載 ス	吉林省政府ノ官報	吉林省政府ノ官報
成世杰	現民政廳第一科長	吉林省長官公署秘書處 第一科長	編輯擔當者 周敬熙
民國十二年二月發行	民國十九年六月創刊 月刊菊版約六十頁 發行部數二百五十 事變後休刊	民國五年創刊 日刊菊版約十頁 發行部數一千 發行所吉林省長官公署 本紙ハ從來吉林省山府 公報ト稱シタルモ新改 府組織ト共ニ現在ノ名 稱ニ改ム	備考

在吉林日本總領事館

0051

新聞名	當地ニ於ケル通信者名	新聞名	當地ニ於ケル通信者名
	當地ニ於ケル通信者名		當地ニ於ケル通信者名
當地ニ支局又ハ通信員ヲ設クル新聞又ハ通信社左ノ如シ (イ) 邦字紙 新聞名 當地ニ於ケル通信者名 大連 滿洲日報 岩島勇太郎 全 大連新聞 三橋政明 東省日報及 長春 北滿日報 松江新聞社長 全 長春實業新聞 柳元清			
(四) 漢字紙 シ時事ノ 明治法律學校 報道 卒業 週刊四折小版四頁 發行部數三百 發行所吉林省城商埠地大馬路			

0054

在吉林日本總領事館

吉林時報	政黨政派	持主又ハ社長	主筆又ハ記者	備考
	政黨政派 ニ關係ナシ時事ノ報道	持主兼社長 三橋政明 東省日報社長 ヲ兼ス(東省日報参照)	野口重寛 八原勇 野崎政雄 松本與四郎	
吉林時報	政黨政派 ニ關係ナシ	持主兼社長 兒玉多一	阿久津隆止	創刊

在吉林日本總領事館

0053

村井君

情報部 第二課長
 昭和七年二月廿日
 情機密第四號
 昭和七年一月九日
 在サントス
 主任 南條 榮
 外務大臣大養毅殿
 新聞查報書訂正方ニ與スル件
 客年八月十日附情公機密第六ニ號 拙信
 ヲ以テ報告ニ係ル此致答下登刊新由查報
 書中 Praga de Santos 紙ハ同信ニテ申進置
 タル通 資金欠亡シ期未屬々休利セシ處皆
 景財団タル聖市革命軍団ニ見放サレタル

在サン・パウロ日本總領事館サントス出張所

0056

昭和七年二月廿日
 6.14
 録

全	大連	奉天	天津	全	全	上海
泰東日報	滿洲報	盛京時報	益世報	新開報	時報	申報
高清泉	秦鳳山	王恩波				
全	哈爾濱	天津	全	奉天		
國際商報	國際協報	華北日報	東三省民報	東三省公報		
谷香甫	張學會		高秀峰	陳秀岩		

在吉林日本總領事館

0055

結果遂ニ察刊セリ
右御訂正相成度シ

在サンパウロ日本總領事館サントス出張所

0057

傳報

第二課長

昭和七年三月八日 接受
別紙添付

機密公第九號

昭和七年一月十日

在坡西土

領事代理原田忠一郎

杉井君

外務大臣大臣 教 教

新聞紙調査ニ関スル件

昭和六年末現在當地ニ於テ新聞紙調査

別紙ニ送 提出ス

0058

在ポルトサイド日本領事館

名	稱	土義	持主	土筆	備考
Bulletin Maritime et Commercial	持主	義	Giulio de Castro & Co.	V. D. Lacro	佛字口刊、五九年刊、列、珠、行、部、数、下、法、地、政、一、般、地、方、ニ、テ、ハ、報、導
Messager du Canal de Suez			J. G. Negris	J. G. Negris	佛、中、國、ニ、關、ス、ル、行、部、数、五、年、刊、列、行、部、数、五、年、刊、列
Nouvel Echo de Port Said			G. E. Scallanby	T. E. Joulamakis	佛、中、國、ニ、關、ス、ル、行、部、数、五、年、刊、列、行、部、数、五、年、刊、列
Nouv. Impression			J. G. Negris	J. G. Negris	佛、中、國、ニ、關、ス、ル、行、部、数、五、年、刊、列、行、部、数、五、年、刊、列

在ポート・サイド日本領事館

0059

情報部
第一課長
昭和七年一月十日
在沙市
領事館事務代理 浦和四郎
外務大臣 犬養毅 殿
新聞調査報告書(四二七号)
昭和六年十二月末現在當地新聞調査表別紙一通一都進達不御査閲相仰度此致申進ス

機密第八號
別紙 併付

昭和七年一月十日
在沙市
領事館事務代理 浦和四郎
外務大臣 犬養毅 殿

新聞調査報告書(四二七号)
昭和六年十二月末現在當地新聞調査表別紙一通一都進達不御査閲相仰度此致申進ス

0060

在沙市日本領事館

沙市に於ける新聞調査表

名稱	主義系統	持主	主筆	備考
長江商務報	資本主義	侯仲濤	同上	元二年七月創立。日刊。發行部數百。印刷部數百。發行部數百。印刷部數百。
中山警報	時評	孫繩武	同上	元二年七月創立。日刊。發行部數百。印刷部數百。
荆報	改良主義	賈紹誼	同上	元二年七月創立。日刊。發行部數百。印刷部數百。
荆沙民公報	改良主義	李樹靖	同上	元二年七月創立。日刊。發行部數百。印刷部數百。

郭汝棟

0061

在沙市日本領事館

情報部

第一課長

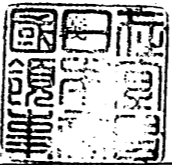
昭和七年正月十三日 接受B

機密往信第二九號

昭和七年一月十三日

在宜昌

領事代理副領事 浦川 昌



外務大臣 犬養毅 殿

新聞通信ニ關スル調査表提出ノ件

昭和七年一月現在富館管内新聞通信ニ關スル調査表別紙二提出ス

0062

在宜昌日本領事館

宜昌領事館管内新聞通信ニ關スル調査表

名稱	主義系統	持主	編輯幹部	備考
鄂西中山日報 (漢字紙)	宜昌縣黨部機關紙	江長瀾 (黨部委員)	段公爽	昭和五年八月創刊 資本金二千元 日刊四頁 發行部數一千 (江長瀾ハ反日會幹部)
宜昌公報 (漢字紙)	宜昌縣政府機關紙	穆子斌	沈次剛	昭和五年九月創刊 資本金二千四百元 日刊六頁 發行部數一千
宜昌星光 晚報 (漢字紙)	軍部機關紙	蒙樹模 (剿匪第一路駐宜主任)	劉竹湘	昭和六年創刊 資本金一千元 小型夕刊四頁 發行部數八百 (劉竹湘ハ前反日會幹部)

在宜昌日本領事館

0063

情報部

機密第七號

昭和七年一月十三日

第二課長

在ハバロフスク

總領事代理 小柳雪

外務大臣 犬養毅 殿

新聞調査表送付ノ件

當館管内ニ於ケル各年十二月末現在新聞調査表別添茲ニ送付ス

本信寫送付先 在 露 大 使



昭和七年貳月壹日 接受
別紙添附

0064

在ハバロフスク日本總領事館

名	綱	主義系統	持主	主筆	備考
分冊オケイシヤ バジエ大ター (大平洋皇)		若者主義	全ノ新共産黨 極東地方共産黨 極東地方共産黨 東部共産黨同盟 東部共産黨同盟	ゾーリン	一九二四年創刊日刊(但六日毎二日休刊) 発行部数三萬一ヶ 所在地 ニコロク市ノリニムカヤ 街六六
トシレゾオカ (警鐘)		若者系 軍事界	特別極東赤連 軍事年軍事 合義機關紙	ハシノフ (心理)	特別極東軍、組織二併ヒ一九二九年 創刊 日刊(但六日毎二日休刊) 所在地 ニコロク市セルムカヤ街 極東軍司令部
ナハートモロダ ヨージ (青年警鐘)		若者主義	全ノ新共産黨 青年同盟極東 地方共産黨 機關紙	ケコルマ ケコルマ	一九二四年創刊 日刊(但六日毎二日休刊) 所在地 ニコロク市セルムカヤ街 スカヤ街五四
スナール ピオネーラ (ピオネール)		同前	同前	ア・エ ニキフオロフ	一九二四年創刊六日一回発刊 発行部数 所在地 同前
鮮新新聞 アジアンカード (先鋒)		同前	全ノ新共産黨 極東地方共産黨 及職業同盟極 東共産黨同盟	金 (心理)	一九二三年滿洲ニ創刊一九二九年 滿洲ニ轉六日一回発刊 所在地 ニコロク市セルムカヤ街 街三四
友邦新聞 スボーケパーク (五人之路)		同前	同前	變人	六日一回発刊 発行部数四ヶ三 所在地 ニコロク市セルムカヤ街 街三四
ククリス マヤーク (華燈台)		同前	ニコラエシヤ 執行委員會 職業同盟友邦 機關紙	デシロフ	六日一回発刊 発行部数約一ヶ 所在地 ニコロク市セルムカヤ街 街四五

在ニコロク市セルムカヤ街日本帝國領事館

0065

情報部

第一課長

昭和七年一月十五日

機密第九號

昭和七年一月十三日

在 杭 州

領事代理 米 内 山 庸



外務大臣 犬 養 毅 殿

新聞及通信ニ關スル調査報告提出ノ件

當館管内昭和六年末新聞及通信ニ關スル調査報告正副二通別紙トシテ提出ス

本信寫送付先 在上海總領事

0066

杭州ニ於ケル新聞紙調 (昭和六年十二月末現在)

一、概況

杭州ニ於ケル新聞ハ本年六月浙江民報ノ復活アリタル外昨年ト變リナシ即チ昭和六年十二月末現在ニ於ケル浙江商報、浙民日報、杭州民國日報、杭州國民新聞、之江日報及浙江民報ノ六種ニシテ之等ハ全部漢字日刊新聞ナルカ外ニ法令規則公布機關タル浙江省政府公報アリ
之等諸新聞ハ其大部分創立日尙淺ク規模資本又小ニシテ孰レモ一地方新聞タルニ過ス發行部數モ杭州民國日報ノ一日六千部ノ發行部數アル外他ハ二千部以下ニシテ總計一萬三千部内外ニ過キス之等諸新聞ハ其ノ半數ハ杭州ニ他ノ半數ハ附近各縣ニ購讀者ヲ有ス

0067

杭州 漢字 民國日報	浙民 漢字 日報	ナリノ機關新聞	元警察官タリ	州人北京大學出身	日刊、十二頁、一千九百部、杭州
三民主義ノ發揚、國民革命ノ貫徹	民治精神ノ發揚、地方自治ノ促進、浙東同鄉會ニ依テ經營セラレ、浙東各方面ニ勢力ヲ有ス	社長胡立香（浙江省建德縣人、元省長公署ノ諮議タリ）	楊虹邨（浙江嘉興縣人、浙江省立第二中學卒業）	民國十二年二月十日創刊、十二頁、一千九百部、杭州	民國十六年三月十二日創刊、十二頁、一千九百部、杭州
元同社主筆並執行委員ナリ	社長胡健中（浙江省杭縣人、現浙江省黨部執行委員ナリ）	徐世銜（浙江省紹興縣人、現杭州縣市中學ノ教員タリ）			
ナリノ機關新聞		省黨部秘書タリ			開元路

0069

浙江 漢字 商報	名 稱	主義系統	持主義ハ社長	主筆及主ナル記者	備考
杭州總商會	商業開發元	社長邱不易（浙江省温州人）	吳成字百感（浙江省温州人）	民國十年十月十日創刊	

二、杭州ニ於ケル新聞

右杭州ニ於ケル諸新聞ノ外上海新聞ノ當地方ニ於テ購讀セラル、モノハ新聞報三千部、申報三千部、時報二千八百部、時事新報二千五百部計一萬一千部ヲ越エ杭州ニ於テハ上海新聞ヲ購讀スルモノ地方新聞購讀者ヨリ遙ニ多キ状態ナリ

斯ク如ク上海新聞ノ進出大ナルハ當地新聞業ノ發達未タ充分ナラサルニ依ルハ勿論ナリト雖モ尙之等上海新聞ハ遠ク海外ニ通信上ノ聯絡ヲ有シ其報道敏捷内容又充實セルニ依ル

0068

浙江省政府公報	漢字	浙江民報	
法令規則ノ公布		民權擴張	
浙江省政府	安處科員ナリ	社長茅仲復 浙江省吳興人 黃埔軍官學校 出身現浙江保	
秘書處ニ屬ス	身復興(一)	主筆蔣元熙 浙江省上海 縣人	ナ學校ノ教員
內千部省政府	州八日モ復十シ度國月民	杭部十リタル	杭部十リタル

0071

之江日報	漢字	杭州國民新聞	
國民智識ノ開發	ラツ毎和テ補蔣テ關同提團發三	民權擴張	民權擴張
杭州革命軍報ノ社	長杭民台女社	社長鄭炳庚	社長鄭炳庚
元社社州(主筆項士元)	元社社州(主筆項士元)	主筆吳國振	主筆吳國振
年モ廢十創民	年モ廢十創民	青部十創三	青部十創三

0070